

藍川

地区通学路安全対策 ワークショップ



第2回
ワーク
ショップを
開催 (7/31)

第2回通学路安全対策ワークショップ

第2回 通学路安全対策 ワークショップ

令和7年7月31日（木）の午後7時00分より、藍川公民館において第2回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTA、見守り、交通安全、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただくと共に、藍川北学園からは児童からの危険箇所の意見をいただきました。

「危険箇所の見える化」地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼Aテーブルでの話し合い



▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い

通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。

通 学路安全対策ワークショップの様子

説明会

5/22に
第1回ワーク
ショップで、
説明会を開催
しました。

雰囲気

チームワークが
よく、充実した
ワークショップと
なりました。

意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。

DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進

共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



第37回全国健康福祉祭ぎふ大会

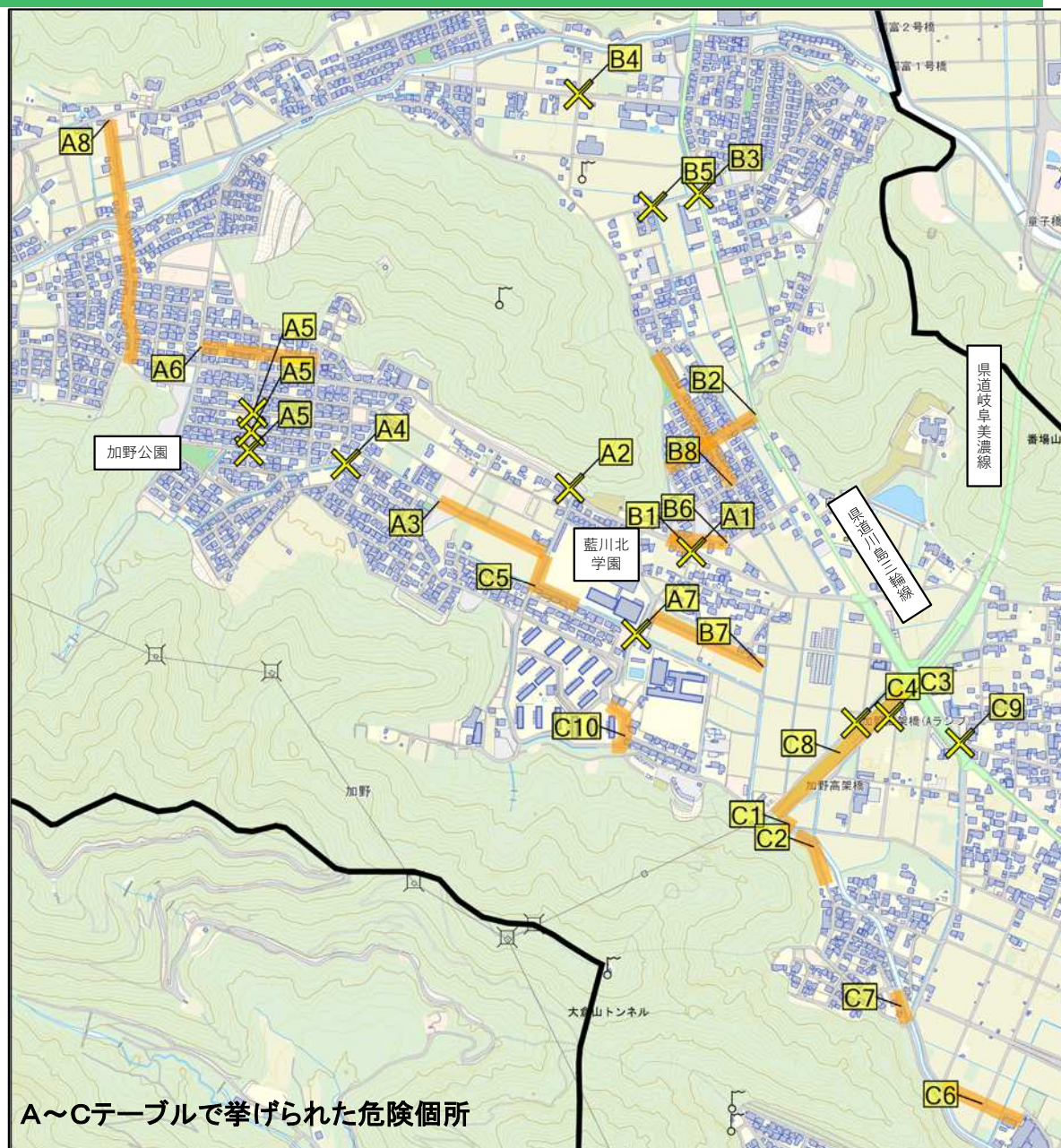
ねんりんピック岐阜2025

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪

2025年10月18日(土)～21日(火)



ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（藍川地区）



A～Cテーブルで挙げられた危険箇所

箇所	危険要因	箇所	危険要因	箇所	危険要因	箇所	危険要因
A1	路側帯が狭く、標識を避けて車道にはみ出ることがあり、子どもたちのすぐ近くをスピードを出す車が通るので危険	B1	路側帯が狭く、標識を避けて車道にはみ出ることがあり、子どもたちのすぐ近くをスピードを出す車が通るので危険 横断歩道の待場が狭く、民地の駐車場に入れている	C1	子どもが通学時利用している道沿いの水路に柵がなく危険	C9	県道の抜け道となっており、横断歩道で止まらない車がいる 信号が赤になるとスピードを出して急に進入してくる車がいる
A2	交通量が多く、スピードを出す車が多い	B2	県道への抜け道となっており、交通量、スピードの速い車が多い	C2	カーブで見通しが悪いが、カーブミラーで片側しか見えない 草木が道に覆いかぶさっており、道幅が狭くなり危険	C10	駐車中の車の間から子どもの飛び出しがある
A3	登校時交通量が多く、スピードを出す車が多い	B3	県道でスピードを出している車が多く、横断歩道で止まってくれない	C3	草が生い茂っており見通しが悪く、車がよく通るため、横断時危険		
A4	交通量が多く、横断歩道で止まらない車がいる	B4	交通量、スピードの速い車が多く、横断歩道で車が止まってくれない	C4	注意喚起看板「学童横断注意」の文字が消えている		
A5	登下校時交通量が多く、交差点の見通しが悪い	B5	東進時、見通しが悪く、交差点と認識しづらい スピードの速い車があるので危険	C5	道が狭いため、雨天時に傘をさすと車と接触する恐れあり		
A6	横断歩道で止まらない車がいる危険	B6	用水路に蓋がなく、子どもが用水路で遊ぶので危険	C6	草木が生い茂っており、道幅が狭くなっている		
A7	横断歩道、路側帯が消えかけている 公民館等のフェンスにより交差点の見通しが悪く、横断歩道を渡る子どもに直前まで気が付かない	B7	用水路に蓋がなく、子どもが用水路で遊ぶので危険	C7	高い石垣が通学路沿いにあり、防災目線で危険		
A8	白線がほとんどの区間で消えており、子どもが道路に広がって危険	B8	あいかわ保育所の前で路上駐車があり、園児、小学生の飛び出しがあり危険 スピードの速い車がある	C8	高架下の東西道路が抜け道として利用されており、スピードを出す車が多い 路上駐車や草木により見通しが悪く、子どもの横断時が危険		

次回ワークショップ
では、上記の中から
優先順位をご検討
いただき、対策実施
箇所を絞り込みます。